

平成21年9月10日

保護者殿

寒河江市立南部小学校

校長 佐藤 藤彰

新型インフルエンザの予防と健康観察のお願い

新型インフルエンザの予防について、保護者の皆様には毎朝の検温など、何かとご協力いただき、大変ありがとうございます。本校ではまだインフルエンザにかかる児童は出ておりませんが、依然として県内での集団発生の件数は増加の傾向にあります。また集団発生には至らないもののインフルエンザに罹患している子どもも周辺部ではあるようです。つきましては、引き続き学校での取り組みをすすめるとともに、各御家庭におかれましても下記のことにご留意され、感染の予防に努めてくださるようお願いいたします。

記

<ご家庭へのお願い>

1. これまでお願いしてきた、毎朝の検温と健康観察を引き続き徹底していただく。

○毎朝必ず検温し、お子さんの健康観察を行ってください。

○発熱やかぜの症状がある場合は、登校を控え、家でゆっくり休養させてください。

高熱や特に体調が悪い場合は早目に受診し、結果を学校に連絡してください。

また、完全に回復してから登校させてください。

*せきが出る場合は、必ずマスクをかけさせてください。

2. 各家庭でインフルエンザへの対応を徹底していただく。

○「うがい・手洗いの励行」「咳エチケット」をお願いします。

○十分な睡眠、休養をとり、保温を心がけてください。

○できるだけ不要な外出はひかえるようにしてください。

○家族がインフルエンザに感染した場合は適切に対応してください。

*別紙「インフルエンザ自宅療養の手引き」を参照してください。

<学校での対応>

・ 始業前の健康観察を十分に行い、体調不良の場合は早退などの措置をとり、ゆっくり休養できるようにする。特に発熱等インフルエンザが疑われる症状がある場合は、医療機関の受診をすすめる。

・ 同一学級で複数のインフルエンザ感染者がでた場合は、県の基準に従い学級閉鎖等の措置をとる。

・ 中間休み、給食前、清掃後、さらに必要に応じて全校でうがい・手洗いを実施する。